

### 市税条例の一部を改正する条例の承認

ふるさと納税について質疑があり、都道府県、市町村または特別区に対する寄附金がふるさと納税に該当する、との答弁があった。

### 市民税の公的年金等からの特別徴収制度に関する

この制度の導入は地方税法に基づいてのことだが、国の定めた法律をそのまま受け入れたのでは市民の理解を得られないのでは、との質疑があり、地方税法は上位法

### 国民健康保険税条例の一部改正

国保加入者の高齢化で医療費が増大し、今年度は厳しい財政状況であり、保険給付費に見合った税率の見直しが必要。特に二ツ井地域については、来年度の税率の統一により、能代地域よりさらに負担増が見込まれるので、十分説明し周知に努める。

また、国民保険税の19年度の収納率が基準を下回り、20年度の調整交付金で約1900万円の減

であり、地方税法に定める内容と矛盾しない市税条例を制定する必要があり。生活の苦しい市民への配慮については、政令に特別徴収する方法によって徴収することが著しく困難であると市町村長が認める者からは特別徴収はしないと規定がある。国から示されてくる具体的な判断基準を踏まえ話し合いを基本に対応したい、との答弁があった。

市庁舎等耐震診断委託費に関し、庁舎として使

収となる、との答弁があった。

### AED（自動体外式除細動機）2台の追加による

り、市内全中学校に設置となるが、小学校についてはどうか、との質疑があり、21年度に児童数が多い第四小学校初め6校、22年度で残りの小学校に設置できるように計画したい、との答弁があった。

### 市内小中学校の耐震性

について質疑があり、昭

### 総務企画委員会

### 文教民生委員会

## 委員会審査報告



用できないとの結果が出た場合の対応について質疑があり、今回の診断は市役所第一庁舎、旧淳城第二小学校校舎及び体育館が公共施設として活用可能なかどうかを検討するものであり、結果が出てから具体的な検討を行う、との答弁があった。（薩摩）

和56年以前に建築した淳城西小、淳城南小、向能代小、鶴形小、二ツ井中については耐震化優先度調査を実施しており、危険度の高い二ツ井中は本年度耐震補強工事の実設計、来年度工事に取り組み、との答弁があった。（菅原）

### 今後のし尿処理料金の改定

について質疑があり、し尿処理料金は公共性の高いものであることから、市は要綱を定めており、処理業者が料金を改定しようとする場合は、市に改定趣意書を提出することにし、審議会の意見を踏まえた市の考

### 環境産業委員会

### 建設委員会

### 公共下水道

中川原中継ポンプ場増設工事への地元業者の参加については、土木建築工事については、委託している日本下水道事業団に地元業者への発注を要望しており、市内の業者でも格付に該当すれば入札に参加できる。下請については、地元業者の活用

を決定しなければならぬ、との答弁があった。

### 新しい指定ごみ袋の導入

に伴い、古い指定ごみ袋の取り扱いについて質疑があり、古い指定ごみ袋は6月末まで使用でき、使い切れずに残った場合は7月から等価で新しい指定袋と交換することになる、との答弁があった。

### 天神荘の解体方法と部材の活用

について質疑があり、解体は通常の重機

を申し入れている、との答弁があった。

### 住吉町住宅建設事業の買い取り方式

について、従来型と比べて、構造物、資材等の具体的な仕様の特等を最小限にし、民間事業者のノウハウを活用する性能発注とすることで約2割のコスト削減ができることとされている。PFI方式と買い取り方式を比較し、整備期間、単年度財政支出、総事業費を検討した結果、現段階では買い取り方式を進めて

いきたい。

また、住吉町住宅建設期間を短縮できないか、との質疑があり、現在入居している方の仮住居の確保や母子生活支援施設の構造を鉄筋コンクリート造にすることで期間短縮の可能性はあるが、現段階では、事業費の単年度財政支出や建設スケジュールを考慮すれば5カ年計画となる。建てかえの事業効果が出るよう、1日も早い完成を目指し取り組んでいきたい、との答弁があった。